

自宅のバリアフリー化「必要ない」70歳以上が最多

リビン・テクノロジーズ

リビン・テクノロジーズ（東京都中央区）は2月26日、不動産情報サイト『リビンマッチ』の利用者を対象に「自宅のバリアフリー化」に関する意識調査を行い、このほど結果を公開した。

自宅所有者で50歳以上の男女273人に、「自

宅のバリアフリー化について考えたことはありますか」と聞いたところ、

「必要ない」と答えた層が、年代別で70代以上が最多の26・8%だった。次が60代で17・8%、50代が14・5%と続いた。

理由は、年代を重ねるにしたがい、自宅のバリアフリー化に何らかの決断をする家庭が増えるた

めと推測できる。実際、バリアフリー化について「考えたことがない」と答えた層は、最多が50代で45%。次いで、60代の38・6%、70代以上の26・8%と続いた。

また、バリアフリー化について「今後必要だと思っっている」と答えた層も、70代が最多の29・3%だった。